

Bridge^{vol.12}

KINJO GAKUIN UNIVERSITY Parents' Association Report
金城学院大学 父母会会報 [ブリッジ12号] 2016.7



Interview

生活環境学部 環境デザイン学科

弓立 順子 教授

大学と学生のつながりを象徴する新校舎プロジェクト

Interview

生活環境学部 環境デザイン学科

弓立 順子 教授

大学と学生のつながりを象徴する 新校舎プロジェクト

コンセプトは西の森
1階の食堂は学生たちの
大きな作品でもある



弓立順子 プロフィール

- ◆ 学 位 / 芸術学修士
- ◆ 専門分野 / 生活科学、芸術学、建築学
- ◆ 所属学会 / 日本デザイン学会、日本インテリア学会

金城学院高校を卒業後、空間デザインを学ぶために愛知県立芸術大学、同大学院へと進み、芸術学修士課程修了。日建スペースデザインに就職し、中部国際空港をはじめランドマークとなるプロジェクトを数多く手掛ける。2008年第42回SDA賞地区デザイン賞、2010年第44回SDA賞サインデザイン奨励賞受賞。同社に在職中から本学や他大学の非常勤講師を務め、2012年4月、本学生活環境学部の教授に就任。

2012年度より10年計画でスタートした「KMP21(金城学院大学キャンパスマスタープラン)」が現在進行中。多様な交流を促す空間の創出、質の高い教育・研究環境の整備、自然と共生する環境配慮型キャンパスの整備をコンセプトに掲げ、3期にわたる大学キャンパスリニューアルのうち、2014年に第1フェーズ[N1棟、N2棟、エラ・ヒューストン記念礼拝堂]が完成。続いて今年3月、第2フェーズとしてW3棟が完成。このプロジェクトには生活環境学部の教員と学生がプランニングデザインで参画。その経緯や新校舎に込めた想いを弓立順子教授に伺いました。

W3棟のプランニングに参画することになった経緯をお聞かせください。

今年3月に完成した新校舎・W3棟は、主に生活環境学部が使用します。私自身、この校舎を使うことになる当事者として、建設前から「どんな空間づくりがなされるのか」と関心がありました。学部の特性上、実験・実習が多い実情も踏まえ、学生や教職員にとって本当に快適かつ機能的な施設になるのか、とても気になっていたのです。そこで空間デザインを専門とする先生方と「私たちが新設プロジェクトに関わりたい」と大学に申し出たところ快く受け入れていただき、W3棟のプランニングに参画することになりました。

どんな点を重視して
プランニングされたのですか？

W3棟の建設地は、既存のW2棟と図書館の間の傾斜地という立地のため、まず検討したのが3つの建物全体の動線計画でした。バリアフリーも念頭に置き、私たちなりの意見を述べさせていただきました。結果、2階ビロイからブリッジでW2棟と結び、W1棟から図書館まで通り抜ける動線になり、西側キャンパスがひとつつながりました。また、傾斜地をそのまま活かすことで、立体感のあるセンターコートを作りだし、変化をもたせながら一体感のある美しいキャンパスを生みだしています。次に、内装部分は各学科の先生方にヒアリングを行いながら、フロア構成や会議室のサイズ、面材やインテリアのデザイン・配置、また、サインや什器にいたる細部

にまでこだわりました。

設計会社から最初に提案されたプランと大きく変わった部分もありますが、日々のキャンパスで学び、過ごす私たちは当事者という立場から要望をお伝えすることができ、より機能的で快適な空間づくりに反映できたと感じています。

学部の先生方だけでなく
学生も参加されたそうですね。

私は常に、机上でデザインを考えるのではなく、実物大のものづくりを体験する、いわゆる実践的な学びを重視してきました。その一環としてゼミでは毎年、アパレル・ファッションコースが開催するファッションショー(卒業制

作発表)に参加して、ステイジデザインからオ

ブジェ制作、設営まで総合的に取り組んでいます。また、実践経験の場を学外にも積極的に求め、昨年は民間企業と連携して介護福祉施設の内装プロジェクトも行いました。そしてこのW3棟新設プロジェクトも、学生たちが実践経験を積み場としてまたとないチャンスとなりました。

具体的に学生はどのような
関わり方をしましたか？

今年の3月に卒業した私のゼミ生が、1階の食堂(LILY WEST)全体を担当しました。3年後期から4年前期にかけて、入口のサイン、配膳コーナー周辺の演出、壁面デ

学生が集う場所を学生自身がプロデュース



【1】配膳コーナーを演出するチョークボード。イラストも含め学生たちが全て手描きしたもの 【2】【3】食堂入口のサイン。コンセプトに基づき、木の立体文字で学生たちが考案・製作 【4】食堂内の壁面には学生が原寸大で描いた可愛いらしいイラストが

葛藤を感じていたと思います。

食堂をデザインした際の
ポイントをお教えください。

まず、食堂の入口周辺には木製のサイン(2p写真2・3)を設置し、壁面にはシンプルながらデザイン性の高い木製ウォールを使用し、木の美しさや温かさを感じる造作で、コンセプト「WEST WOOD」を表現しました。空間は白を基調に、床は木の風合いを活かした明るくナチュラルなフローリング材を採用しました。インテリアはテーブルを白、イスは白と黒のコンビネーションで全体的にシンプルながら、調和を保った美しい空間になりました。



食堂エントランス周辺の壁面はデザイン性の高い木製ウォールを使用

家庭と大学がひとつになって 大人の女性を育てていく

た。誰もいないと殺風景に感じるかもしれないが、色とりどりのファッションに身を包んだ学生が集うと「転じて、華やかになります。もし空間自体を賑やかに彩ったら、学生が入ってきた時に雑然としてしまい、美しい光景とは言えなくなるでしょう。空間だけで完結させず、使われている時に最も良い状態になることを計算してデザインする。それが私の

た。最初は私が、八竜湿地帯[※]の稀少植物を身近に感じられる絵を描いたのですが、ゼミ生たちからは「施設っぽい」とか「かつこ悪い」と散々なダメ出し(笑)。「だったら、自分たちならどうしたい？」とゼミ生にアイデアを募りました。「可愛いから、という単純な発想ではダメだよ」とちくりと言ったら、聖書に出てくる植物がモチーフとなっていると返され、正

空間づくりの信念であり、ゼミ生たちにも手応えのある実感となったのではないのでしょうか。

学生のセンスやアイデアはどう活かされたのでしょうか。

他にも、配膳コーナー上部のチークボード(2号写真)はゼミ生のアイデアであり、イラストも全て学生自身が描いたものです。そして食堂内で最もインパクトがあり、学生たちの話題になったのが、淡いブルーをベース色に可愛い草花などのイラストをあしらった壁面(2号写真)です。オープン直後、写真を撮っている学生の姿をたくさん見かけました。

ブルーは、あまり食堂に使わない色ですが、あえて今回は水や空をイメージしてブルーをセレクトしました。多くのカラーサンプルを見ながらゼミ生と一緒に色調や濃淡をセレクト。イラストはゼミ生の発案で、これもまた学生が原寸大で原画を描きました。

直言って驚きました。思い付きや好き嫌い、自己満足ではない、説得力のあるデザインを考へること。今回のプロデュースを通して、大切な事をしっかり学んでもらえたと思います。

司立先生はどんな想いを胸に、学生の指導教育にあたっていますか？

私自身、結婚して子どもができ、子育てをしながら空間デザイナーとして第一線で働いてきました。決して楽ではありませんでした。が、学生には「子育ては大変だけど、それ以上で得るものが大きいよ」と言っています。

女性ならではの視点や感性は、ますます社会の様々な分野で必要とされていくでしょう。そこで活躍できる専門家としてのスキルと自信を養っていきたくと考えています。

今後、学生がどのような人生を選択するにしても、自分自身のアイデンティティを持ち、自身の能力や個性を認め、大切にすることが社会の中で、自分らしく生きる力となるでしょう。また、経験を積むことで感性は磨



撮影場所：W3棟

◆ 構造規模 / 鉄骨造 地上5階建

◆ 建築面積 / 2,821.17㎡

◆ 延床面積 / 11,567.70㎡

◆ 主要用途 / 1階 エントランス・ロッカー室・食堂・食環境栄養学科実習室 他
2階 試験対応教室・学部事務室・会議室・ファッション工房 他
3階 食環境栄養学科実習室実験室・薬学部実習室
4階 環境デザイン学科実習室実験室・生活マネジメント学科実習室 他
5階 研究室・資料室 他

保護者の皆様がお子さまのことをいつも気にかけて、心配したり守ることは、子を持つ親として理解できます。しかし、保護者の皆様や学生たちと接する中で、子ども扱いしすぎているのではと感じることもあります。今、学生たちは大学で自分の将来・人生をしっかりと見つけ、懸命に、社会に出るためのトレーニングを積んでいます。

ですから「家庭でも、子どもではなくひとりの大人として接し、責任感や自己管理能力などを養う手伝いをしてあげてください。家庭と大学がひとつになって、お子さまが自らの意思と努力で成長していくことができる環境をつくっていききたいと思っています。

最後に、保護者の方へのメッセージをお聞かせください。

かれ、より成熟します。だからこそ年齢を重ねても、立場が変化しても、いろんなカタチで発信できる、一生ものの主体性や行動力、判断力を身に付けてほしいと思っています。

2016年度 キャリア支援センターが行う就職関連ガイダンス&セミナー

3年生対象(薬学部を除く)

第5回 就職ガイダンス「内定による就職活動報告会(就活サポーターの紹介)」※	9月26日(月)～29日(木)
求職登録カードの提出※	9月26日(月)～30日(金)
WEB筆記試験対策講座【基礎編】	10月5日(水)、7日(金)
就活サポーターOG懇談会	10月8日(土)
第6回 就職ガイダンス「グループディスカッションに挑戦」※	10月10日(月)～13日(木)
1DAY就活全部体験講座※	10月20日(木)
第2回公務員・教員 就職ガイダンス	10月21日(金)
体育系クラブ・サークル対象就職ガイダンス	10月21日(金)
ご父母向け「就職説明会」	10月22日(土)
第7回 就職ガイダンス「内定を決める就活実践編(模擬面接を交えて)」※	10月24日(月)～27日(木)
自分と向き合うワークショップ	10月予定
第1回日本経済新聞活用講座	10月下旬
グループ別ガイダンスvol.1	10月31日(月)～11月11日(金)
第2回日本経済新聞活用講座	11月上旬
第8回 就職ガイダンス「第一印象で差をつける(マナー講座)」※	11月7日(月)～10日(木)
エントリー予定企業リストの提出※	11月7日(月)～11日(金)
WEB筆記試験対策講座【応用編】	11月7日(月)、9日(水)
社労士に聞く給与明細の仕組み	11月中旬
今こそ受ける集団模擬面接!	11月19日(土)
グループ別ガイダンスvol.2	11月下旬～3月
内定者報告会&就職ガイダンス	福祉・栄養士11月頃、幼稚園・保育園12月頃
幼保小OG懇談会	12月17日(土)
就活キックオフセミナー	1月17日(火)
学内企業セミナー	1月17日(火)～19日(木)2月3日(金)・6日(月)～8日(水)※1
管理栄養士企業セミナー	2月中旬
第1回幼保小 就職ガイダンス	3月上旬
第2回幼保小 就職ガイダンス	4年次5月中旬
教員採用試験説明会	4年次5月中旬
保育士就職対策模擬試験	4年次5月中旬
公務員・教員試験直前面接練習	4年次8月頃

薬学部 5年生対象

第5回就職ガイダンス	11/21(月)
学内企業セミナー(企業編)	12/10(土)※1
学内企業セミナー(病院編)	12/12(月)※1

※:幼稚園・保育園・小学校への就職希望者を除く ※1:日程は変更する可能性があります



キャリア・アップ講座

就活のためのスキルアップをサポートし、内定の近道へと導きます。多くの在学生在が受講しており、高い評価をいただいております。

9月募集 【講座申込期間】9/28(水)～9/30(金)

公務員	公務員試験 一般教養対策講座(Step.3完成コース)
教員	教員採用模擬試験(12月受験コース)
企業	就活までに身につけたい会話術 就職試験論文講座 SPI3(筆記試験)対策講座 【DVD & テキスト】SPI対策講座(秋期コース) 就職試験のための自己分析講座 業界研究・職種研究講座 履歴書・エントリーシート対策講座
マナー・おもてなし	美文字レッスン 就活開始から入社までの必須マナーアップ講座
メイク・身だしなみ	必勝!あなたのための就活メイク

12月募集 【講座申込期間】12/5(月)～12/7(水)

公務員	公務員試験 一般教養対策講座(Step.4直前コース)
教員	教員採用試験対策講座(教養コース) 教員採用試験対策講座(小学校全科コース)
企業	【DVD & テキスト】SPI対策講座(冬期コース) グループディスカッション対策講座 面接対策講座
パソコン	MOS Word2013スペシャリスト(春休みコース) MOS Excel2013スペシャリスト(春休みコース)
マナー・おもてなし	サービス介助士検定取得講座(春休みコース)
メイク・身だしなみ	プロによる就活メイクアップと写真撮影

そ、景観に姿・かたちを与えるコンテキストを改めて顕在化させる必要があるのではないかと。また、こうして景観のレジビリティ(可読性)を高めることが、景観に対する人々の意識を喚起し、土地と人との関係性を(再)活性化させる一つのきっかけになるのではないかと。そのように考え、今回は上記のような研究課題を設定し、フィールド調査に臨みました。

調査の内容は、予め「景観カタログ」とよばれる政策文書を手がかりに抽出しておいた景観構成要素とそれらの関係性について、地形図や航空地図などを援用しながら解説し、さらに現場での景観調査を通じてそれらを確認するという作業です。ワイン産地でのフィールド調査、という聞こえはいいかもしれませんが、実際には炎天下で何キロも自転車を走らせ移動したり、突然大雨に降られたり、山中でぬかるみにはまったりと、調査中の苦労も多いです。しかし、そうして辿り着いた先に、Google Earthなどの衛星写真からでは到底判読できないような景観、すなわち土地に対する人間の営みがしっかりと刻み込まれた素晴らしい景観に出会えた時には、フィールド調査の醍醐味と意義を実感せずにはいられません。

なお、今回の調査の成果については、2016年3月の地中海研究会・国際ワークショップ(コルフ島、ギリシア)ならびに同4月の経済地理学会中部支部例会にて口頭発表を行いました。また、こうした研究成果を現地に少しでもフィードバックできればと、最近では成果を外国語で公表することに心がけ、近々欧文誌に寄稿する予定です。最後になりましたが、このように貴重な調査研究の機会を得ることができたのは、ひとえに父母会によるご支援のお陰であります。心より感謝申し上げます。

スペイン・ ワイン産地における 景観調査



国際情報学部
齊藤 由香 准教授

◆専門分野:
地理学・スペイン景観研究



父母会海外研修助成費の交付を受けて、「スペイン・カタルーニャにおけるブドウ畑の景観表象にみる空間・社会関係一地域の共有像としての景観を読み解く手法構築の試み」という研究課題のもと、2015年9月にスペイン・カタルーニャ自治州パナデスにおいてフィールド調査を行いました。パナデスは、カバ(スペイン産発泡性ワイン)の主産地として世界的に知られるワイン産地で、バルセロナ大都市圏に隣接しながらも、ブドウをモノカルチャーとする独特な農業景観を維持している地域です。しかし、商工業都市バルセロナからの都市化の波は避けられず、近年工業団地の建設や高速鉄道の開通などの大規模開発をいくつも経験し、その景観は大きく変容しました。こうした開発圧力から自らの土地を守るため、ワイン事業者たちを中心に立ちあがった景観運動は、2004年カタルーニャ初の景観憲章へと結実します。私は、こうした景観運動を推進する人々の活動に光を当て、地域の共有資産としてのブドウ畑の景観を彼らがどのように守り育てようとしているのかというテーマに関心を持ち、研究を続けてきました。

これまで、景観運動が生じた背景や言説を分析したり、市民意識を高めるための景観教育や観光の取組を追いかけたりのなかで、ふと浮かんだのが、守るべき対象として人々が知覚している景観、言い換えれば、地域アイデンティティと結びついた「パナデスらしい」景観とは、いかなる姿・かたちをしているのか、という素朴な疑問でした。これまでの自身の研究も含め、「景観を守るべき」といいながらも、実は景観そのものに関する議論や分析が必ずしも十分でないのでは、と感じたのです。グローバル化の時代において、土地と人との関係性が希薄化し、「らしさ」を失った景観が次々と生み出されている現在だからこ

予算及び決算につきまして、主な点を説明します。

▶ 2015年度決算について

すべての事業につきまして、予算内で実行することができました。3・4年生を対象とした就職支援及び1年生対象の基礎学力向上のための助成や、学生が学習成果を公表するための助成をはじめ、大学生活を充実させるための様々な助成を行いました。

▶ 2016年度予算について

今年度もキャリア支援の充実を引き続き行ってまいります。その他は、経年の決算状況から判断し、学生活動助成費を減額して、ゼミ旅行引率のための経費である学生指導助成費を増額することが承認されました。

今年度も夏休みに地区別懇談会を開催します。

例年どおり4会場で開催する予定です。開催日程は以下の通りです。大学の現状や当該地域における就職状況説明の後、就職、教務、学生生活に関するご相談などを個別に受け付けます。各地区の方々には、別途ご案内をお送りしております。

四日市	岐阜	浜松	金沢
8月20日(土) 13:30~16:00 四日市都ホテル	8月27日(土) 13:30~16:00 岐阜グランドホテル	9月3日(土) 13:30~16:00 グランドホテル浜松	9月10日(土) 13:30~16:00 金沢都ホテル

総会報告

去る2016年6月1日(水)
大学にて父母会総会が開催され、
2015年度の事業報告・決算、
2016年度の事業計画・予算などが
承認されました。

収入の部	◎2015年度収支決算			◎2016年度収支予算		
	決算額	予算額	増減	2016年予算額	2015年予算額	増減
前年度繰越金	22,881,945	22,881,945	0	16,628,044	22,881,945	△ 6,253,901
入会金 7,000円	8,631,000	8,631,000	0	8,477,000	8,631,000	△ 154,000
会費 12,000円	63,030,000	64,392,000	△ 1,362,000	63,660,000	64,392,000	△ 732,000
雑収入 預金利息	12,999	100,000	△ 87,001	100,000	100,000	0
				—		
合計	94,555,944	96,004,945	△ 1,449,001	88,865,044	96,004,945	△ 7,139,901

支出の部	◎2015年度収支決算			◎2016年度収支予算		
	決算額	予算額	増減	2016年予算額	2015年予算額	増減
学生教育助成費	4,453,079	4,660,000	△ 206,921	3,800,000	4,660,000	△ 860,000
学生キャリア教育助成費	14,427,520	14,427,520	0	14,952,880	14,427,520	525,360
学生活動助成費	10,018,524	11,669,000	△ 1,650,476	11,047,000	11,669,000	△ 622,000
学生指導助成費	2,440,828	2,683,000	△ 242,172	3,183,000	2,683,000	500,000
教育研究助成費	12,172,956	12,251,000	△ 78,044	12,173,000	12,251,000	△ 78,000
教員研修助成費	3,166,347	3,950,000	△ 783,653	3,950,000	3,950,000	0
事務研修助成費	1,600,000	1,600,000	0	1,600,000	1,600,000	0
地区別懇談会助成費	3,495,349	4,000,000	△ 504,651	4,000,000	4,000,000	0
卒業記念事業費	4,000,000	4,000,000	0	4,000,000	4,000,000	0
環境整備助成費	5,000,000	5,000,000	0	5,000,000	5,000,000	0
父母会活動費	6,896,255	8,900,000	△ 2,003,745	8,900,000	8,900,000	0
学生施設建設積立金	5,000,000	5,000,000	0	5,000,000	5,000,000	0
周年事業積立金	5,000,000	5,000,000	0	5,000,000	5,000,000	0
雑費	257,042	1,000,000	△ 742,958	1,000,000	1,000,000	0
予備費	0	11,864,425	△ 11,864,425	5,259,164	11,864,425	△ 6,605,261
次年度繰越金	16,628,044	—	16,628,044	—	—	—
合計	94,555,944	96,004,945	△ 1,449,001	88,865,044	96,004,945	△ 7,139,901

特別会計の部

	組入額
周年事業積立金	26,000,000
学生施設建設助成積立金	5,000,000

	◎2015年度事業報告	◎2016年度事業計画
入学式後の 父母対象大学説明会	2015年4月1日(水) 入学式後を利用して、 入学生のパターンを 右記の内容について 説明を行った。 ①キリスト教育について ②学生生活について ③教務上の諸事項について ④大学父母会の活動の協力について	2016年4月1日(金) 入学式後を利用して、 入学生のパターンを 右記の内容について 説明を行った。 ①キリスト教育について ②学生生活について ③教務上の諸事項について ④大学父母会の活動の協力について
役員会	2015年5月22日(金) ●役員会 総会議事項の確認 ①2014年度事業報告 ②2014年度会計報告 ③2015年度役員・委員 ④2015年度事業計画 ⑤2015年度予算 教育懇談	2016年5月20日(金) ●役員会 総会議事項の確認 ①2015年度事業報告 ②2015年度会計報告 ③2016年度役員・委員 ④2016年度事業計画 ⑤2016年度予算 教育懇談
	●新旧役員及び大学役職者の歓迎宴会	●新旧役員及び大学役職者の歓迎宴会
総会	2015年6月3日(水) ●総会 ①2014年度事業報告 ②2014年度会計報告 ③2015年度役員・委員 ④2015年度事業計画 ⑤2015年度予算 ●全体説明会 ①大学の現状報告 ②就職状況について ●講演会 演題:子どもの心の発達とミラーニューロン 講師:学院長 戸部 創 氏 ●学科別懇談会 学科ごとに教員との懇談	2016年6月1日(水) ●総会 ①2015年度事業報告 ②2015年度会計報告 ③2016年度役員・委員 ④2016年度事業計画 ⑤2016年度予算 ●全体説明会 ①大学の現状報告 ②就職状況について ●講演会 演題:シューベルトと日本の歌曲をバリオンの歌声に乗せて 講師:文学部音楽芸術学科准教授 能勢 健司 氏 ●学科別懇談会 学科ごとに教員との懇談
地区別懇談会	金 沢/2015年8月22日(土) 四日市/2015年8月29日(土) 浜 松/2015年9月 5日(土) 岐 阜/2015年9月12日(土) ●大学の教育方針・近況等説明 ●学生生活上の説明 ●個別懇談(成績関係、就職関係、その他)	四日市/2016年8月20日(土) 岐 阜/2016年8月27日(土) 浜 松/2016年9月 3日(土) 金 沢/2016年9月10日(土) ●大学の教育方針・近況等説明 ●学生生活上の説明 ●個別懇談(成績関係、就職関係、その他)
委員との懇談会	2015年10月9日(金) ●講演会 演題:「肝臓がんの治療をめざした薬学的な ひとつのアプローチについて」 講師:薬学部長、薬学部教授 日野 知証 氏 ●父母会役員・大学役職者とクラス委員との懇談会	2016年11月4日(金) ●講演会 ●父母会役員・大学役職者とクラス委員との懇談会
定期懇談会	2015年12月4日(金) ●大学の近況報告 ●父母会活動報告 ●教育懇談	2016年12月2日(金) ●大学の近況報告 ●父母会活動報告 ●教育懇談
役員会	2016年2月12日(金) ●今年度父母会活動の総括 ●卒業記念品について ●教育懇談	2017年2月10日(金) ●今年度父母会活動の総括 ●卒業記念品について ●教育懇談
役員会	2016年3月18日(金) ●次年度日程について	2017年3月18日(土) ●次年度日程について

金城学院大学父母会 会長 社本 光永

今年度も引き続き父母会会長を務めさせていただきます社本と申します。

会員皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は父母会の活動に深いご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

大学の取り組みや父母会活動についてご報告させていただき父母会会報誌「Bridge」第12号が完成しましたのでお届けいたします。

6月1日に開催されました総会には、お忙しい中多数の方々にご出席をいただき誠にありがとうございました。皆様のご協力によりまして、別頁に掲載しております議案につきまして、すべて原案通り承認いただきました。総会後には大学全体説明会、文学部音楽芸術学科の能勢健司准教授による演奏会そして学科別懇談会を行い、すべてのプログラムが実りあるものであったことを大変喜んでおります。ご協力いただきました教職員の皆様にも心よりお礼を申し上げます。

現在、大学において「KMP21(金城学院キャンパスマスタープラン)」が進んでおります。エラ・ヒューストン記念礼拝堂、N1棟、N2棟、W3棟、センターコートが完成し、美しいキャンパスとなりました。学生たちが生き生きとしたキャンパスライフを送るための安全で機能的な大学施設がさらに充実していきます。

最後になりましたが、今後も父母会へのご支援を賜りますようお願いするとともに、会員皆様のなご一層のご健勝を心からお祈り申し上げます。ごあいさつに代えさせていただきます。

金城学院大学 学長 奥村 隆平

父母会の皆様には、学生に対する奨学金や課外活動への助成をはじめ、本学の教育や研究に対し多大のご支援をいただき、心から感謝いたします。更には、2015年度父母会卒業記念品として、電波時計2基をご寄付いただき、併せて感謝いたします。2012年度より実施しております「KMP21(金城学院キャンパスマスタープラン)」は、エラ・ヒューストン記念礼拝堂、N1棟、N2棟、W3棟、センターコートが完成し、全体で3期にわたる大学キャンパスリニューアルのうち、第2期まで終了しました。大学では、このリニューアルを通して学生たちの多様な交流を促す空間を創出し、安全で使いやすい質の高い教育・研究環境を整備していきます。

今後の大学の運営方針といたしましては、学生諸君の入学から卒業まで丁寧に指導していきたいと思っています。また、学生諸君には金城学院大学で学んだことを大切に、就職面や資格取得面で怠りないようにしつつ、女性としての社会貢献はいかにあるべきかを常に考えていただきたいと思います。

私は金城学院大学の大切な特色は、「福音主義キリスト教に基づく女子教育」と「森の中のキャンパス」であると考えています。第一の点について言えば、今後、世の中は少子高齢化でますます労働力が不足し、今以上に女性の社会進出が期待されるようになり、リーダーシップを発揮できる女性がさらに必要とされる時代になります。金城学院大学の教育スローガンは「強く、優しく。」ですが、広い教養、高い専門的知識、あるいは的確な技能など社会で生きる上での強みを持ちながら、隣人に対して愛をもって接することのできる優しさを身につけた女性を育成したいと思っています。

本学のもう一つの特色は、緑に包まれた「森の中のキャンパス」であるということです。キャンパス内に里山がある環境で学ぶことによって、自然との共生や自然環境の保護に目が向けられていくことでしょう。日本と世界の未来を考えると環境問題について無関心ではられません。この意味で本学は学びの場として理想的な環境を提供しているのです。

金城学院大学は、これまでキリスト教精神に基づく女性のための理想的な教育を追及してまいりました。これからもその歩みを続けてまいります。

Campus Topics | 学内トピックス

2015年度 父母会卒業記念品として 電波時計2基を寄贈

1基は今年3月に完成した、W3棟前のセンターコートに設置いたしました。もう1基につきましては、夏期休暇中に完成するステップガーデンに設置します。

